令和 8 年度
宗像区中学校

主催 宗像区中学校体育連盟
宗像市・福津市教育委員会

新 人 剣 道 大 会 要 項

1 大会名　第43回 宗像区中学校新人剣道大会

2 期 日　令和8年10月4日(日)　予備日10月11日(日)

開場　8:00　練習開始 8:10　審判会議 8:45
開会式 9:00　試合開始 9:15　閉会式 12:00

3 会 場　宗像市立城山中学校 体育館　宗像市陵厳寺1－13－1

4 競技方法 団体戦のみ実施する。
【男子団体戦】
〇各校1チーム、2ブロックで予選リーグを行う。
リーグ戦後、各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントを行う。
【女子団体戦】
〇各校1チームによる総当たりの決勝リーグを行い、順位を決定する。
※試合順序は、①女子予選リーグ(第2試合場)男子予選リーグ(第1、2試合場)、
②男子決勝トーナメントとする。
※組み合せは事前に専門部で作成する。

5 競技規則
(1)試合規則は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」及び「日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項」、「本大会実施要項」に基づく。
(2)引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。
ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、福岡県中体連に登録し承認を受けたものとする。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
(3)試合方法について
3分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。チームの勝敗は勝者数により決定する。勝者数同数の場合は総取得本数により、総取得本数同数の場合は代表戦によって決定する。予選リーグ内の団体の勝敗も1試合ごとに必ず決定する。代表戦(誰でも可)は3分1本勝負とし(総取得本数には入れない)、勝敗の決しない場合は延長戦を勝負が決するまで行う。
団体リーグ戦での順位決定は、1…勝数 2…勝者数 3…総取得本数 4…代表戦とする。
(4)団体戦の代表戦の延長戦は、勝負の決するまで2分刻みで行う。延長戦を2回行っても勝負が決しない場合は、「小休止(深呼吸をする程度)」をとる。さらに延長戦を2回行っても勝負の決しない場合は、「休憩」時間を3分間とる。その後は、延長戦2回、「小休止」、延長戦2回、「休憩」を勝負が決するまで行う。
「小休止」は、立ったまま納刀し、開始線付近で、10 秒程度深呼吸を行わせる。
「休憩」は、立ったまま納刀し、選手席に戻り面を外し、所定の場所で水分補給を行う。
時間は3分間とし、両選手が面を外してから計測し、審判主任の合図で選手は面をつける。
(5)竹刀は、長さ114㎝以内、重さ男子440g以上、女子400g以上とする。また、竹刀の先端の直径は男子25㎜以上、女子24㎜以上とし, 先皮の長さは5㎝以上とする。
(6)面紐の長さ40cm以内とし、長いものは切り取る。
(7)チーム編成は、1チーム選手5名と補欠2名以内とし、5名に満たない場合は、1次鋒、2副将 の順に空ける。

（8）申し込み後のオーダー変更は原則認めない。補員交代は各試合までに申し出があった場合にのみ認める。その際、補員の出場は欠場者の位置に入れる。一度退場した者は再出場できない。

6　申し合わせ事項

（1）組み合わせは下記のとおりとする。目印は各校で準備を行うこと。

（2）競技の際、「変形な構え等の防御態勢」をとった場合は合議の上、指導 1 回を与える。
　　指導 2 回で反則 1 回、以降は反則 1 回とする。

（3）鍔競り合いに関しては、「剣道試合・審判・運営要領の手引き」に則り試合を行う。
- 鍔競り合いあるいは相手と接近した場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努力しなければならない。試合者は、審判員の「分かれ」や「止め」の宣告を待つのではなく試合者双方で分かれる努力をする。
- 鍔競り合い解消に至る時間は「一呼吸（目安としておよそ 3 秒）」とする。
- 相互に分かれようとしている途中に技を出さない。この場合は技を出しても有効打突とはしない。分かれようと見せかけて打突する行為は、合議の上反則とする。
- 分かれる途中に相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「押さえつけたり」「逆交差」をしない。
- 試合者は、分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。
- 審判による「分かれ」を待ったり、分かれる際に間合いを切らなかったりする様子がある場合には、一度目は指導、その後も続くようであれば、合議の上反則とする。
  試合の公正を害する行為や不当な押し出し，抜き胴への足かけ，「かち上げ」「振り倒し」等の危険な行為に対する反則は厳格にとる。その場合，主審の宣告に際しては教育的配慮により当該選手にわかるように説明する。

（4）開会式前に安全マナーチェック（つめ・装身具等）を専門部で実施する。

（5）選手以外は制服で参加する。中学生らしい、節度ある態度・姿で大会に臨む。

（6）応援は整列して、拍手のみとする。開始の礼後の掛け声や試合場付近での円陣組み、選手交代時のグータッチ等は禁止する。

（7）竹刀の柄革は滑り止め（ゴムなど）や模様等のない無地のもので、白とする。

（8）面乳革は大きさ模様等も含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。

（9）面金を黒塗りにした面など通常の配色でない面の試合での使用を禁止する。

（10）足袋は、裏が皮のものは不可とする。サポーターは可。

（11）鍔の模様は華美にならないようにし、模様が相手に見えないようにする。

（12）試合時は、面マスクまたはシールドを着用すること。それ以外のマスクの着用については個人の判断とする。

（13）カメラのフラッシュやビデオのライトによる試合中の撮影は禁止とする。

（14）フロアー内の飲食は水分補給以外では控えること。

（15）会場へのジュース類、及びビン・缶の持ち込みを禁止する。

（16）外部指導者の服装は審判員と同様の服装とする。

（17）大会運営上問題が生じた時は、各校の専門部の話し合いにより決定する。

（18）AED の場所は監督者会議で確認する。

（19）Jアラート等の警報時については、即座に競技の進行を中断し、避難体制をとる。大会が中断した場合、行政の指示に従い、実行委員会で安全を確認の上で再開する。

（20）雨天や自然災害等で延期になった場合は、可能な限り日程を延期して大会を行う。

7　参加資格　宗像区大会参加資格による。

8　表　彰　　団体　男女各3位以内　（筑前地区大会出場資格は、団体男女とも3位以内とする。）
　　前年度優勝校　男子団体　宗像市立城山中学校　　女子団体　宗像市立中央中学校

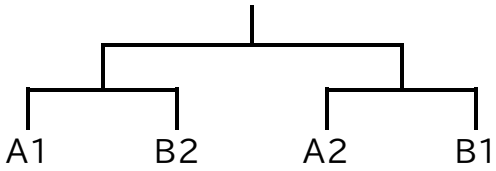
9 専門部

部長	古川太陽(福間)	副部長	永留規正(城山)	会計	三木祐佳里(福間)
役員	厚耕一郎(城山)	吉廣精人(城山)	今川嘉津麿(城山)		大庭隆也(中央)
	川口稚代(中央)	清水大輔(自由ヶ丘)	岡野富朗(自由ヶ丘)		上野彩花(自由ヶ丘)
	綿田由香(河東)	梅谷秀(河東)	中川陽貴(河東)		今村洋平(宗像)
	辻可南子(宗像)	大和威瑠(福間)	足立雅海(福間)		西慶祐(福間東)
	中本愛美(福間東)	齋藤くるみ(津屋崎)	小畑廣泰(津屋崎)		東房孝太朗 (むなかたアカデミークラブ)
	江田邦彦 (福岡無名塾)	江田一生 (福岡無名塾)	吉田真子 (福岡無名塾)		

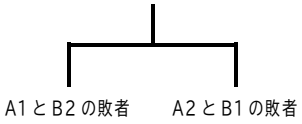
10 組み合わせ

男子団体		女子団体
A ブロック	B ブロック	
城山	河東	自由ヶ丘
中央	福岡無名塾	津屋崎
津屋崎	福間	福間
福間東		

【団体 決勝トーナメント】



【3位決定戦】



※ 筑前地区大会 10月31日(土) 糸島市立志摩中学校 体育館

※ 福岡県大会 12月12日(土) 福岡市総合体育館